

# 12 / 19 (月) の行事

はじめよう、つづけよう。

「**新北海道スタイル**」



～新型コロナウイルスに強い北海道をつくる～ 新北海道スタイル

報道発表資料の配付日時 12月 9日 (金) 11時00分

発表項目 (行事名)	令和4年度「心の輪を広げる体験作文」受賞の決定に伴う表彰楯の贈呈式について								
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者							
		発表場所							
概要	<p>令和4年度「心の輪を広げる体験作文」について、次のとおり受賞に伴う表彰楯の贈呈式を実施します。</p> <p>1 日時 令和4年(2022年)12月19日(月)15時30分                  2 場所 北海道旭川東高等学校 校長室(旭川市6条通11丁目)                  3 内容 「心の輪を広げる体験作文」</p> <p>○ 毎年12月3日から9日までの「障害者週間」における内閣府の取組の一つとして、全国の小中高生等から募った「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」について、体験作文部門(高校生区分)で道内から応募のあった次の作品が佳作を受賞。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>氏名</th> <th>学校名等</th> <th>作品タイトル</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>かとう さやね 加藤 紗耶音</td> <td>北海道旭川東高等学校 1年生</td> <td>障がいって何だろう</td> </tr> </tbody> </table> <p>※今年度の応募状況 全国 作文 1,633編(うち北海道 5編)                  (うち高校生区分の応募数 全国 作文452編(うち北海道 2編))</p> <p>○ 詳細は別添資料のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・「心の輪を広げる体験作文」受賞者一覧</li> <li>・事業の概要(内閣府の作品募集チラシ)</li> </ul> <p>4 授与者 北海道上川総合振興局くらし・子育て担当部長 嶋本 祐幸</p>			氏名	学校名等	作品タイトル	かとう さやね 加藤 紗耶音	北海道旭川東高等学校 1年生	障がいって何だろう
氏名	学校名等	作品タイトル							
かとう さやね 加藤 紗耶音	北海道旭川東高等学校 1年生	障がいって何だろう							
参考	本報道発表の他、北海道保健福祉部障がい者保健福祉課においても、受賞内容を報道各社(道庁記者クラブ)に同時発表予定。								

報道(取材)に当たってのお願い	当日の贈呈式にあたっての北海道旭川東高等学校における取材対応窓口は、作品応募事務を担当した 地歴公民科 五十嵐 友太郎 教諭 となります。 TEL:0166-23-6318		
他のクラブとの関係	同時配付	(場所)	
	同時レク		

担当 (連絡先)	北海道上川総合振興局保健環境部社会福祉課長 影山 章 TEL:0166-46-5140(内線:3800)		
-------------	---	--	--

令和4年度「心の輪を広げる体験作文」受賞者

最優秀賞(内閣総理大臣表彰)				
区分	県・市	氏名	学校名等	作品名
小学生	茨城県	あさぬま りんか 浅沼 稟佳	茨城大学教育学部附属小学校 5年	一緒に歩いていきたい
中学生	秋田県	えのき かなこ 榎 奏子	秋田大学教育文化学部附属中学校 2年	ショウコさんと私と
高校生	東京都	こばやし さき 小林 咲葵	学習院女子高等科 1年	彼女の「すべて」
一般	沖縄県	めかる ゆきや 銘苅 幸也	-	苦しくても、苦しくても

優秀賞(内閣府特命担当大臣表彰)				
区分	県・市	氏名	学校名等	作品名
小学生	富山県	はまざき ゆいろ 濱崎 釉色	富山市立草島小学校 5年	今、ぼくががんばっていること
	名古屋市	ふじもと ちひろ 藤本 千尋	名古屋市立八事東小学校 1年	かかのしょうがい休けんをしてわかったこと
	愛媛県	むらかみ りつき 村上 立騎	今治市立立花小学校 5年	ヘルプマークを知ってほしい!
中学生	徳島県	おしの りお 大野 里桜	阿波市立阿波中学校 2年	一人一人が笑顔になれる社会を目指して
	富山県	ひがし さくたろう 東 朔太郎	高岡市立芳野中学校 1年	「普通」とは何か
	三重県	まえだ さゆき 前田 咲幸	三重県立かがやき特別支援学校あすなろ分校 1年	「人の役に立てたこと」
高校生	神戸市	すかはら るん 菅原 ルン	関西創価高等学校 1年	私の広げたい心の輪。
	千葉県	たなえ ゆき 田苗 優希	筑波大学附属聴覚特別支援学校高等部 2年	歩み寄る姿勢
	熊本県	ひろた りゆうと 廣田 琉人	熊本県立松橋支援学校高等部 1年	配慮とは
一般	熊本県	さかもと たかひろ 坂本 高広	-	「失ってこそ見えるもの」
	埼玉県	つちや みき 土屋 美貴	-	障害者ってなんだろう
	神戸市	はまぐち さとる 濱口 聡	-	わかってもらう努力

佳作				
区分	県・市	氏名	学校名等	作品名
小学生	広島県	いそべ あづき 磯辺 彩月	呉市立昭和西小学校 5年	私の大切な妹
	埼玉県	さきがわ りょう 笹川 稜央	新座市立大和田小学校 4年	心で通じるやさしい社会をつくりたい
	鹿児島県	はつた いっしん 初田 一心	天城町立天城小学校 6年	めざせ!世界福祉遺産
	横浜市	はらくに かいと 原園 海音	横浜市立舞岡小学校 6年	きつ音のぼくと障害の妹
	京都市	ふくだ るい 福田 琉斐	京都市立西院小学校 6年	「みんな幸せに」
	中学生	岩手県	さいとう かのん 齋藤 香音	二戸市立福岡中学校 3年
兵庫県		すみた りおん 隅田 莉桜	尼崎市立中央中学校 3年	人権が守られている世の中とは
宮崎県		たにやま しほ 谷山 心絵	宮崎県立都城泉ヶ丘高等学校附属中学校 3年	「普通」のない平和な世の中に
宮城県		ながい ここ 永井 瑚子	秀光中学校 1年	「音楽」はすべての人に
鳥取県		むらたに りゆうせい 村谷 琉聖	米子市立淀江中学校 3年	僕の歩みとこれからの人生
高校生		和歌山県	おかの あかね 岡野 明音	和歌山県立新宮高等学校 2年
	北海道	かとう さやね 加藤 紗耶音	北海道旭川東高等学校 1年	障がいって何だろう
	徳島県	きかわ まや 木川 真綾	徳島県立徳島北高等学校 2年	幸せの伝播
	愛媛県	さかい けんたろう 酒井 賢太郎	愛媛県立宇和島東高等学校 1年	弟と向き合って
	鳥取県	ひしかわ れい 菱川 玲	鳥取県立鳥取聖学校高等部 1年	サイクリングとの出会いから
	一般	さいたま市	かつまた みゆき 勝又 みゆき	-
札幌市		せきや ゆみこ 関谷 由美子	-	香りポスター 広がる未来
岡山市		せんだ こういち 千田 浩一	-	お世話になった人々へ
新潟県		のざわ かなえ 野沢 香苗	-	「クリエイター」
広島市		やまと なゆた 大和 なゆた	-	私の挑戦

令和4年度障害者週間  
「心の輪を広げる体験作文」推薦・応募状況

1 心の輪を広げる体験作文

区 分	都道府県・指定都市 推薦数	都道府県・指定都市 応募総数
① 小学生区分	36 編 ( 0 編 )	251 編 ( 0 編 )
② 中学生区分	46 編 ( 0 編 )	817 編 ( 0 編 )
③ 高校生区分	25 編 ( 1 編 )	452 編 ( 2 編 )
④ 一般区分	24 編 ( 1 編 )	113 編 ( 3 編 )
計	131 編 ( 2 編 )	1633 編 ( 5 編 )

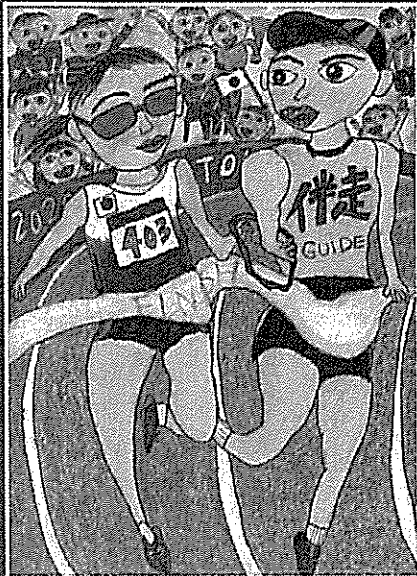
(注) ( )内には、北海道における応募作品数を記載しています。

「心の輪を広げる体験作文」受賞歴(道内応募分)

年 度	内 容	区 分	氏 名	学校名等	作品名
令和4年度	佳作	高校生区分	加藤 紗耶音	北海道旭川東高等学校1年	障がいて何だろう
令和3年度	受賞者なし				
令和2年度	優秀賞	高校生区分	八巻 花音	北海道釧路江南高等学校3年	共生社会のススメのために
令和元年度	佳作	高校生区分	小林 真穂	北海道上ノ国高等学校3年	弟と家族
平成30年度	受賞者なし				
平成29年度	受賞者なし				

令和4年度

# 作品募集



令和3年度「障害者週間のポスター」  
小学生区分 最優秀賞（内閣総理大臣表彰）  
徳島県 徳島市新町小学校 3年（当時）  
和由美結さんの作品 「共に輝く」

毎年12月3日から9日までは「障害者週間」です。

## 体験作文 ポスター

「障害者週間」は、障害のある人があらゆる分野の活動に参加することを促進するために「障害者基本法」により設けられているものです。この期間を中心に、障害や障害のある人に対する関心や理解を深めるための様々な取組が全国各地で実施されます。

内閣府では、「障害者週間」の取組の一つとして、都道府県・指定都市と連携して「心の輪を広げる体験作文」と「障害者週間のポスター」を募集しています。全ての国民が、障害の有無にかかわらず、互いに人格と個性を尊重し合い、理解し合いながら生きることのできる「共生社会」を実現するため、障害や障害のある人に対する身近な体験や自分の思いを作文や絵にして応募してみませんか。

詳しい応募方法については、お住まいの都道府県・指定都市の担当窓口（裏面）にお問い合わせください。

### 心の輪を広げる体験作文

- 募集テーマ** 出会い、ふれあい、心の輪  
—障害のある人となない人との心のふれあい体験を広げよう—  
※応募する作品の題名は、自由に設定可能です。
- 応募資格** 小学生以上  
※小学生以上であれば、障害の有無にかかわらずどなたでも応募可能です。
- 応募方法** ①応募は「小学生区分」、「中学生区分」、「高校生区分」及び「一般区分」のいずれかとし、未発表の作品1編に限りです。  
②作品の内容は、障害のある人となない人との心のふれあいの体験をつづったものとします。  
※他者の作品や他の公表物等の流用や模倣、盗用等を行わないでください。  
③作文は、原則として400字詰原稿用紙（B4判又はA4判横向き・縦書き）を使用し、「小学生区分」及び「中学生区分」については2～4枚程度、「高校生区分」及び「一般区分」については4～6枚程度とします。  
④パソコン等の電子機器による作成も可とします。  
※用紙は①に準ずるものとします。  
⑤第三者が知的財産権を保有する著作物を使用しないでください。  
⑥応募作品には、題名（作品のタイトル）、住所、氏名（ふりがな）、年齢（生年月日）、職業又は学校名（学年）、電話・FAX番号、障害の有無・程度、その他参考となる事項を記入した用紙を添付してください。

### 障害者週間のポスター

- 募集テーマ** 障害の有無にかかわらず誰もが能力を発揮して安全に安心して生活できる社会の実現  
※応募する作品の題名は、自由に設定可能です。
- 応募資格** 小学生及び中学生  
※小学生及び中学生であれば、障害の有無にかかわらずどなたでも応募可能です。
- 応募方法** ①応募は「小学生区分」及び「中学生区分」のいずれかとし、未発表の作品1点に限りです。  
②ポスターの内容は、障害のある人に対する理解促進に資するものとし、障害のある人となない人の相互理解・交流等を表現したものとします。  
※作品中に原語やそれに類する文字は入れないでください。  
※他者の作品や他の公表物等の流用や模倣、盗用等を行わないでください。  
③ポスターの規格は、画用紙のB3判（横364mm×縦515mm）又はいわゆる四つ切り（横382mm×縦542mm）を使用し、これに満たない作品は、B3判の台紙に貼付してください。なお、内閣府が「障害者週間」の広報用ポスターを作成する際のレイアウトの都合上、作品は縦位置（縦長）のみとします。彩色画材は、自由です。  
④第三者が知的財産権を保有する著作物を使用しないでください。  
⑤応募作品には、題名（作品のタイトル）、住所、氏名（ふりがな）、年齢（生年月日）、学校名（学年）、電話・FAX番号、障害の有無・程度、その他参考となる事項を記入した用紙を添付してください。
- その他** 最優秀賞に選定した作品1点は、内閣府が作成する「障害者週間」の広報用ポスターの原画として使用する予定です。

●募集期間 締切日：8月31日  
応募先：お住まいの総合振興局（振興局）  
保健環境部社会福祉課  
（札幌市にお住まいの方は札幌市へ提出）



内閣府ホームページ  
<https://www8.cao.go.jp/shougai/index.html>



# 御応募・お問合せは、各都道府県・指定都市担当窓口までお願いいたします。

## 表彰

- ①応募された作品は、都道府県又は指定都市から内閣府に推薦され、「作文」については、区分ごとに最優秀賞1編、優秀賞3編及び佳作5編程度を選定し、「ポスター」については、区分ごとに最優秀賞1点、優秀賞1点及び佳作5点程度を選定します。
- ②最優秀賞受賞者に対しては内閣総理大臣からの賞状及び表彰楯を、優秀賞受賞者に対しては内閣府特命担当大臣からの賞状及び表彰楯を、佳作受賞者に対しては内閣府政策統括官（政策調整担当）からの表彰楯を贈ります。
- ③より多くの方に受賞の機会を設けるため、「作文」及び「ポスター」のいずれにおいても、過去を通して入賞は一度限りとし、（応募を妨げるものではありません。）。

## 入賞作品の活用等

- ①入賞作品は、作品集や内閣府ホームページ等に掲載し、全国的な啓発広報に活用します。
- ②内閣府に推薦のあった作品の著作権は、内閣府に帰属します。
- ③個人情報連絡等のみに使用しますが、内閣府に推薦のあった作品の応募者の氏名、学校名、学年又は年齢等については、広報や作品集等に使用・掲載することがあります。

## 主催

内閣府並びに都道府県及び指定都市（後援：文部科学省及び厚生労働省）

## 問合せ先

各都道府県・指定都市の担当窓口（以下一覧）又は令和4年度「障害者週間」関係事業事務局  
〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-34-1 新宿御苑前アネックスビル8F 株式会社オーエムシー内  
TEL：03-5362-0235 FAX：03-5362-0121 Email：s-syukan@omc.co.jp

## 令和4年「心の輪を広げる体験作文」及び「障害者週間のポスター」募集 都道府県・指定都市担当窓口一覧

都道府県・指定都市名	担当窓口	電話番号
北海道	保健福祉部福祉局障がい者保健福祉課	011-204-5277
青森県	健康福祉部障害福祉課	017-734-9307
岩手県	保健福祉部障がい保健福祉課	019-629-5448
宮城県	保健福祉部障害福祉課企画推進班	022-211-2538
秋田県	健康福祉部障害福祉課	018-860-1331
山形県	健康福祉部障がい福祉課	023-630-3303
福島県	保健福祉部障がい福祉課	024-521-7170
茨城県	福祉部障害福祉課	029-301-3357
栃木県	保健福祉部障害福祉課	028-623-3490
群馬県	健康福祉部障害政策課	027-226-2634
埼玉県	福祉部障害者福祉推進課	048-830-3310
千葉県	健康福祉部障害者福祉推進課共生社会推進室	043-223-2338
東京都	福祉保健局障害者施策推進部計画課	03-5320-4143
神奈川県	福祉子どもみらい局福祉部障害福祉課	045-210-4709
新潟県	福祉保健部障害福祉課	025-280-5211
富山県	厚生部障害福祉課	076-444-3211
石川県	健康福祉部障害保健福祉課	076-225-1426
福井県	健康福祉部障がい福祉課	0776-20-0338
山梨県	福祉保健部障害福祉課	055-223-1460
長野県	健康福祉部障がい者支援課	026-235-7103
岐阜県	健康福祉部障害福祉課	058-272-8309
静岡県	健康福祉部障害者政策課	054-221-2352
愛知県	福祉局福祉部障害福祉課業務・調整グループ	052-954-6294
三重県	子ども・福祉部障がい福祉課社会参加班	059-224-2274
滋賀県	健康医療福祉部障害福祉課	077-528-3542
京都府	健康福祉部障害者支援課	075-414-4603
大阪府	福祉部障がい福祉室障がい福祉企画課	06-6944-6271
兵庫県	福祉部ユニバーサル推進課社会参加支援班	078-362-4379
奈良県	福祉医療部障害福祉課	0742-27-8922
和歌山県	福祉保健部福祉保健政策局障害福祉課	073-441-2532
鳥取県	福祉保健部ささえあい福祉局障がい福祉課	0857-26-7679
島根県	健康福祉部障がい福祉課	0852-22-6009
岡山県	保健福祉部障害福祉課	086-226-7343
広島県	健康福祉局障害者支援課	082-513-3155

都道府県・指定都市名	担当窓口	電話番号
山口県	健康福祉部障害者支援課	083-933-2765
徳島県	保健福祉部障がい福祉課	088-621-2238
香川県	健康福祉部障害福祉課	087-832-3291
愛媛県	保健福祉部生きがい推進局障がい福祉課	089-912-2423
高知県	子ども・福祉政策部障害福祉課	088-823-9633
福岡県	福祉労働部障がい福祉課	092-643-3264
佐賀県	健康福祉部障害福祉課	0952-25-7401
長崎県	福祉保健部障害福祉課	095-895-2451
熊本県	健康福祉部子ども・障がい福祉局障がい者支援課	096-333-2235
大分県	福祉保健部障害者社会参加推進室	097-506-2725
宮崎県	福祉保健部障がい福祉課	0985-32-4468
鹿児島県	くらし保健福祉部障害福祉課障害者支援地域生活支援係	099-286-2746
沖縄県	子ども生活福祉部障害福祉課	098-866-2190
札幌市	保健福祉局障がい保健福祉部障がい福祉課	011-211-2936
仙台市	健康福祉局障害福祉部障害企画課	022-214-8151
さいたま市	保健福祉局福祉部障害政策課	048-829-1306
千葉市	保健福祉局高齢障害部障害者自立支援課	043-245-5175
横浜市	健康福祉局障害福祉部障害者施策推進課	045-671-4133
川崎市	健康福祉局障害保健福祉部障害者社会参加・就労支援課	044-200-2928
相模原市	健康福祉局地域包括ケア推進部高齢・障害者福祉課	042-707-7055
新潟市	福祉部障がい福祉課	025-226-1248
静岡市	保健福祉局長寿局健康福祉部障害福祉企画課	054-224-1197
浜松市	健康福祉部障害保健福祉課	053-457-2864
名古屋市	健康福祉局障害福祉部障害企画課	052-972-2585
京都市	保健福祉局障害保健福祉推進室	075-222-4161
大阪市	福祉局障がい者施策部障がい福祉課	06-6208-8071
堺市	健康福祉局障害福祉部障害者施策推進課	072-228-7818
神戸市	福祉局障害福祉課調整ライン	078-322-6579
岡山市	保健福祉局障害・生活福祉部障害福祉課	086-803-1236
広島市	健康福祉局障害福祉部障害福祉課	082-504-2147
北九州市	保健福祉局障害福祉部障害福祉企画課	093-582-2453
福岡市	福祉局障がい者部障がい者支援課	092-711-4985
熊本市	健康福祉局障がい者支援部障がい保健福祉課	096-328-2519